

ペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計に関する

コンサルティング&教育サービスメニューのご案内



株式会社イード

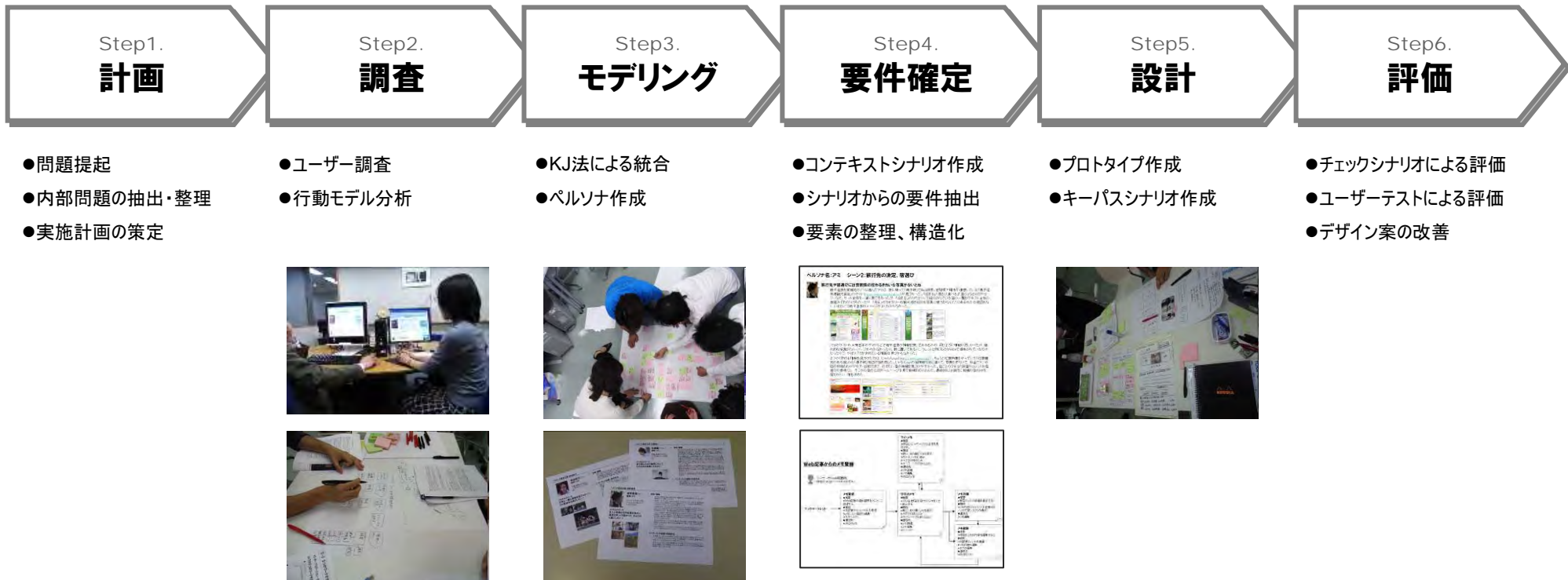
※ この資料の著作権は、株式会社イードが保有しています。この資料をイードの許可なく複製し第三者に提供することは、著作権法上禁じられています。
また、この資料には、株式会社イードの営業秘密に当たる情報が含まれています。
この資料の内容をイードの許可なく第三者に開示すると、不正競争防止法違反となる可能性があります。

貴社でのペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計を支援いたします。

■ 貴社でのペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計を支援いたします。

- ユーザーの利用状況やニーズ、具体的なゴールを把握した上で、製品・サービスの企画設計を行うユーザー中心のデザインの方法が注目を集めています。
- ペルソナという利用者モデルを使ったユーザー視点に立った製品・サービスの企画、シナリオやペーパープロトタイピングの手法を用いた利用者視点でのデザインの検討など、ユーザーが実際に製品やサービスを利用するシーンから製品やサービスの仕様やデザインを検討するユーザー中心設計の方法は、製品・サービスのユーザビリティを向上し、ユーザーのインサイトをつかんだ企画設計にもつながります。
- ただ、こうしたユーザー中心設計の手法も、やり方を表面的になぞるだけでは期待する成果が得られないケースもあります。また、ペルソナやシナリオ、プロトタイプなどの手法を具体的にどのようなタイミングでどう組み合わせるといけば適切かということに迷われることもあるのではないのでしょうか。
- そうした課題をもつ皆様のために、イードではユーザー中心設計の上流工程の具体的な作業を支援する、教育支援サービス、コンサルティングサービスの2つの支援サービスをご用意させていただいております。

標準的なユーザー中心設計のプロセス



ペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計に関する支援メニュー

- ペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計の上流工程の具体的な方法を、教育支援&コンサルティングの2つの形で支援いたします。

教育プログラム

¥500,000～

ペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計の手法を組織的に体験したい…。

ユーザー中心設計とは何か、どんな役に立つのかを実践のなかで学び、習得したい…。

そうしたニーズをお持ちの方々のために、ユーザー中心設計の上流工程をワークショップ形式で体験いただくサービスです。

ペルソナ／シナリオ作成体験ワークショップ

- ▶弊社で用意した課題に対する解決案(デザイン案)を、実際にユーザー中心設計の方法を用いて作成していただくワークショップです。
- ▶最初にユーザー中心設計とは何か、どう進めるのかをテーマにした講義を行ったあと、具体的な課題解決をワークショップ形式で行っていただきます。
- ▶A.ペルソナ作成までを体験できる1日コース、B.ペルソナ作成後のシナリオ作成～プロトタイプ作成までを体験する2日コースをそれぞれ用意しています。

コンサルティング・プログラム

¥800,000～

自分たちでペルソナを作ってみたけど、ちゃんとできているか自信がない…。

ペルソナを作ったあとの作業をどうやって進めたらよいかのわからない…。

そんな方々のために、ペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計の知見をもったコンサルタントが貴社の業務を支援します。

ペルソナ／シナリオ作成支援コンサルティング・サービス

- ▶貴社内でも実施するペルソナ／シナリオ作成業務を支援。
- ▶ペルソナ／シナリオ作成作業を行う場に同席させていただくことで、作成過程でのアドバイスや質問への回答、作成したペルソナやシナリオのレビューをさせていただきます。
- ▶ペルソナに含める情報はこれで適切なのか、ペルソナを作成したあとはどんな作業を行えばよいか、シナリオはどんなシーンを描けばよいか、シナリオから製品・サービスの要件を抽出するにはどうすればよいか、など。ペルソナ／シナリオの作成・活用についての疑問への回答を、実際の業務を行うなかで提供させていただくサービスです。

- ペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計の上流工程の具体的な方法を、ワークショップ形式での実践を通じて学び、習得していただくサービスです。



A. 1日コース（ユーザー行動分析～ペルソナ作成まで）

¥500,000～

ユーザー調査結果に基づき人びとの利用状況を分析する「ユーザー行動分析」から利用者モデルである「ペルソナ作成」までを体験いただく1日コースのプランです。

- 講義**：ペルソナ／シナリオを用いたユーザー中心設計の方法について。
- ワークショップ**：事前に弊社で用意したユーザー調査結果をもとにしたユーザー行動分析、KJ法によるデータ統合、ペルソナの作成までの作業を体験していただけます。
- 参加人数**：8名から12名程度。ワークショップでは、2チームに分かれてグループワークをしていただけます。
- 実施会場**：12名程度の作業が可能な貴社会議室などでの実施が可能です。弊社で会場を用意させていただく場合は別途「会場費」をいただく形になります。

B. 2日コース（Aコース+シナリオ作成～プロトタイプ作成まで）

¥800,000～

1日コースのプランに加え、ペルソナ作成後の「シナリオ作成」「シナリオからの要件抽出」「ペーパープロトタイプ」作成までの流れを2日間のコースで体験いただけます。

- 講義**：ペルソナ／シナリオを用いたユーザー中心設計の方法について。1日コースと同様。
- ワークショップ**：1日コースの作業に加え、ペルソナの期待に応えるための「シナリオの作成」、「シナリオからの要件の抽出」、そして、それを具体化するデザイン案検討のための「ペーパープロトタイプ作成」までの流れを体験していただけます。
- 参加人数、実施会場**に関しては、1日コース同様です。

■ ワークショップは、下記のタイムテーブルで進めます。

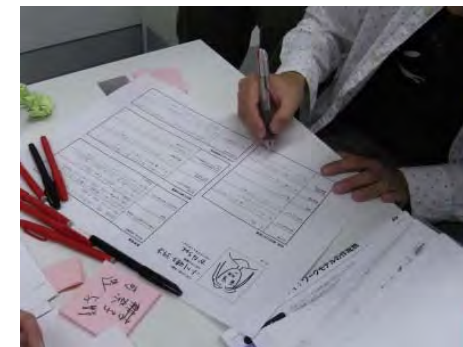
- 1日コース、2日コースとも、1日あたり6時間(昼食1時間除く)の開催となります。
- 開始時間、終了時間の変更は可能です。

1日目のタイムテーブル

10:00	10分	チーム編成発表 自己紹介
10:20	60分	講義①
11:20	40分	演習のオリエンテーション インタビュー風景ビデオ上映
12:00	60分	昼食
13:00	90分	ワークモデル作成(3名分)
14:30	10分	休憩
14:40	100分	KJ法によるデータの統合 ペルソナ作成
16:20	20分	作成したペルソナの発表 (各チーム10分ずつ)
16:40	20分	1日目のまとめ (2日コースの場合、宿題発表)
17:00		終了

2日目のタイムテーブル

10:00	30分	講義② 発表の仕方について
10:30	90分	シナリオ作成
12:00	60分	昼食
13:00	60分	要件抽出、要素の構造化
14:00	110分	ペーパープロトタイプの作成 発表準備
15:50	10分	休憩
16:00	30分	成果発表(各チーム15分ずつ)
16:30	30分	全体のまとめ
17:00		終了



- ペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計の上流工程での業務に関して、プロジェクトの計画作成から、実際の作業の進め方へのアドバイスや中間成果物のレビューまで、現場での実践を支援させていただくコンサルティングプランです。

基本プラン

¥800,000～

ペルソナ／シナリオを使ったユーザー中心設計に関する貴社プロジェクトの推進を、実際の作業現場に同席させていただきながら支援させていただくコンサルティングサービスです。

- 問題の全体像の把握**：ユーザー中心設計によるデザインプロジェクトを開始するにあたり、プロジェクトで具体的にどんな問題を解決するのかを、プロジェクトメンバー間で共有を行います。具体的には、ブレインストーミング的な方法で各メンバーが抱えている問題点の抽出を行い、KJ法を用いて抽出された問題を整理、全体像を把握します。
- プロジェクト計画の作成の支援**：全体像が把握できた問題の解決を行うためのプロジェクト計画を作成します。どういうプロセスでユーザー中心設計を進めていくのか。プロジェクトの目的、ゴールは何か。参加メンバーと役割、具体的な作業スケジュールなどを定義し、プロジェクト計画書にまとめます。
- 調査企画作成の支援**：ユーザーの現在の利用状況を把握するために行うユーザー調査の企画・実施に関して、対象者条件や人数の検討、調査内容の検討、実施のための準備などに関して、企画会議に同席させていただきながらアドバイス、アイデアの提供を行います。
- ワークショップ形式でのグループワークの支援**：ユーザー調査の結果の分析、ペルソナやシナリオの作成、プロトタイプ作成を通じたデザイン案の検討など、プロジェクトを進めるにあたっての行うグループワークでの作業の現場に同席させていただくことで、分析の視点やペルソナやシナリオの書き方、プロトタイプでの検討事項などを、その場でメンバーの方にアドバイスさせていただきます。
- 中間成果物のレビュー、アドバイス**：ワークショップなどを通じて作成した各段階での中間成果物に対して、問題点や不足する点がないかをチェックし、改善点に関するアドバイスを行います。

※料金は、会議・ワークショップへの出席8日分（半日稼動の場合は16回分）を最小単位とした設定となっています。

プロジェクトが大規模なものとなる場合、参加回数を増やした形のご提案も可能です。

※その他、基本プランに加え、ユーザー中心設計に関する講義や、ユーザー調査の企画・実施などもご要望に応じてオプションメニューとして提案させていただくことも可能です。